

総務省承認	NO.	2	5	8	7	4
承認期限	平成17年3月31日まで					

指標コード		
局・取りまとめセンター	センター	産地直売所コード
農業地域 類型コード	産地直売所の所在地 市区町村コード	市区町村名

* 指標コード欄は、農林水産省で記入します。

平成16年度農産物産地消費実態調査

産地直売所調査票

この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。また、この調査票は秘密扱いとし、課税など統計以外の目的に使うことは絶対にありませんので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

産地直売所 名称	(フリガナ)				
運営(経営) 主体機関	1 農協	2 農協の組合員(女性部、青年部等)	産地直売所を運営(経営)している機関として該当するものに○を付けてください。		
	3 第3セクター	4 その他(団体、個人等)			
開設年次	昭和・平成	年	場面積(㎡)	㎡	
従業者数	平成16年3月31日現在の従業者数を記入してください。 (季節的営業の場合は、平成15年度の営業開始時点)				
営業時期 (該当に○)	1 通年営業	2 季節的営業	年間営業日数	日	
担当者	(フリガナ)		所属部署及び役職		
電話番号	代表番号	—	—	(内線)	

* 本調査における「地場農産物」とは

- 市町村が設置主体の場合
当該産地直売所の所在市町村あるいは同一都道府県内の隣接する市町村で栽培された農産物をいいます。
- 第3セクターが設置主体の場合
当該産地直売所の出資市町村あるいは同一都道府県内の隣接する市町村で栽培された農産物をいいます。
- 農協が設置主体の場合
当該産地直売所の設置主体である農協の管轄する範囲で栽培された農産物をいいます。
ただし、一県一農協の場合は当該産地直売所が所在する「支所」の管轄範囲までとします。

問い合わせ先

名 称： _____
住 所： _____
担当者名： _____ 電話・FAX： _____

なお、決算時期が3月でない場合は直近の決算期間（1年間）とし、半期決算の場合は直近の2期の合計とします。

1 産地直売所の販売状況及び地場農産物の割合についてお聞きします。

(1) 平成15年度の産地直売所全体の品目分類別の販売金額について記入してください。

	品 目 分 類	販 売 金 額
13101	米	万円
13102	麦・雑穀類	万円
13103	野菜類	万円
13104	豆類	万円
13105	いも類	万円
13106	きのこ・山菜	万円
13107	工芸農作物	万円
13108	果実類	万円
13109	農産加工品	万円
13110	肉類	万円
13111	食肉加工品	万円
13112	牛乳・乳製品・鶏卵等	万円
13113	花き・花木	万円
13114	その他	万円
13115	計	万円

(2) 上記(1)の品目分類別の販売金額について、①地場産の販売金額の割合及び②地場産を除く県内産の販売金額の割合、③その他(県外産・輸入品)の販売金額の割合をそれぞれ記入してください。

	品目分類	① 地場産割合	② 地場産を除く 県内産割合	③ その他 (県外産・ 輸入品)	計
13201	米	%	%	%	100 %
13202	麦・雑穀類	%	%	%	100 %
13203	野菜類	%	%	%	100 %
13204	豆類	%	%	%	100 %
13205	いも類	%	%	%	100 %
13206	きのこ・山菜	%	%	%	100 %
13207	工芸農作物	%	%	%	100 %
13208	果実類	%	%	%	100 %
13209	農産加工品	%	%	%	100 %
13210	肉類	%	%	%	100 %
13211	食肉加工品	%	%	%	100 %
13212	牛乳・乳製品・鶏卵等	%	%	%	100 %
13213	花き・花木	%	%	%	100 %

2 地場農産物の販売目的等についてお聞きします。

(1) 地場農産物の販売にあたってどのようなことに取り組んでいますか、該当する番号のすべてに○を付けてください。

- 1 朝採り販売
- 2 地場農産物（品種、数量）の安定的な販売
- 3 地場農産物のみの販売
- 4 高付加価値品（有機栽培品、特別栽培品）の販売
- 5 地域特産物（加工品含む）の販売
- 6 生産者の氏名、栽培方法等の明記
- 7 特売日、イベント等の開催
- 8 生産者と消費者の交流活動、体験活動等の実施
- 9 地場農産物を原料とする加工場、レストランの併設
- 10 その他（具体的に： ）

14101	1
14102	2
14103	3
14104	4
14105	5
14106	6
14107	7
14108	8
14109	9
14110	10

(2) 上記の取組により得られた効果について、該当する番号のすべてに○を付けてください。

- 1 消費者への安全・安心な農産物の提供
- 2 流通コストの削減
- 3 地場農産物の販路の確保
- 4 地域農業の活性化
- 5 消費者への地場農産物嗜好の喚起
- 6 消費者と生産者のコミュニケーション
- 7 その他（具体的に： ）

14201	1
14202	2
14203	3
14204	4
14205	5
14206	6
14207	7

(3) 現時点でどのような課題があるとお考えですか、該当する番号のすべてに○を付けてください。

- 1 地場農産物の品目数、数量（参加農家）の確保
- 2 産地直売所及び関連施設の整備・拡充
（具体的な施設名： ）
- 3 同地域の商店との競合
- 4 他の産地直売所との競合
- 5 購入者の伸び悩み
- 6 その他（具体的に： ）

14301	1
14302	2
14303	3
14304	4
14305	5
14306	6

3 地場農産物のこれまで及び今後の取扱いについて、該当する番号を1つ選んで記入してください。

(1) 3年前（3年以内に開設している場合は、開設当初）に比べて現在の地場農産物の取扱量は

- 1 増えた 2 変わらない 3 減った 4 わからない

15100	
-------	--

(2) 現在に比べて3年後の地場農産物の取扱量を

- 1 増やしたい 2 現状維持 3 減らしたい 4 わからない

15200	
-------	--